

株式会社 **MORESCO**

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

第62期定時株主総会

(2019年3月1日～2020年2月29日)

東証第一部5018 (石油・石炭製品)

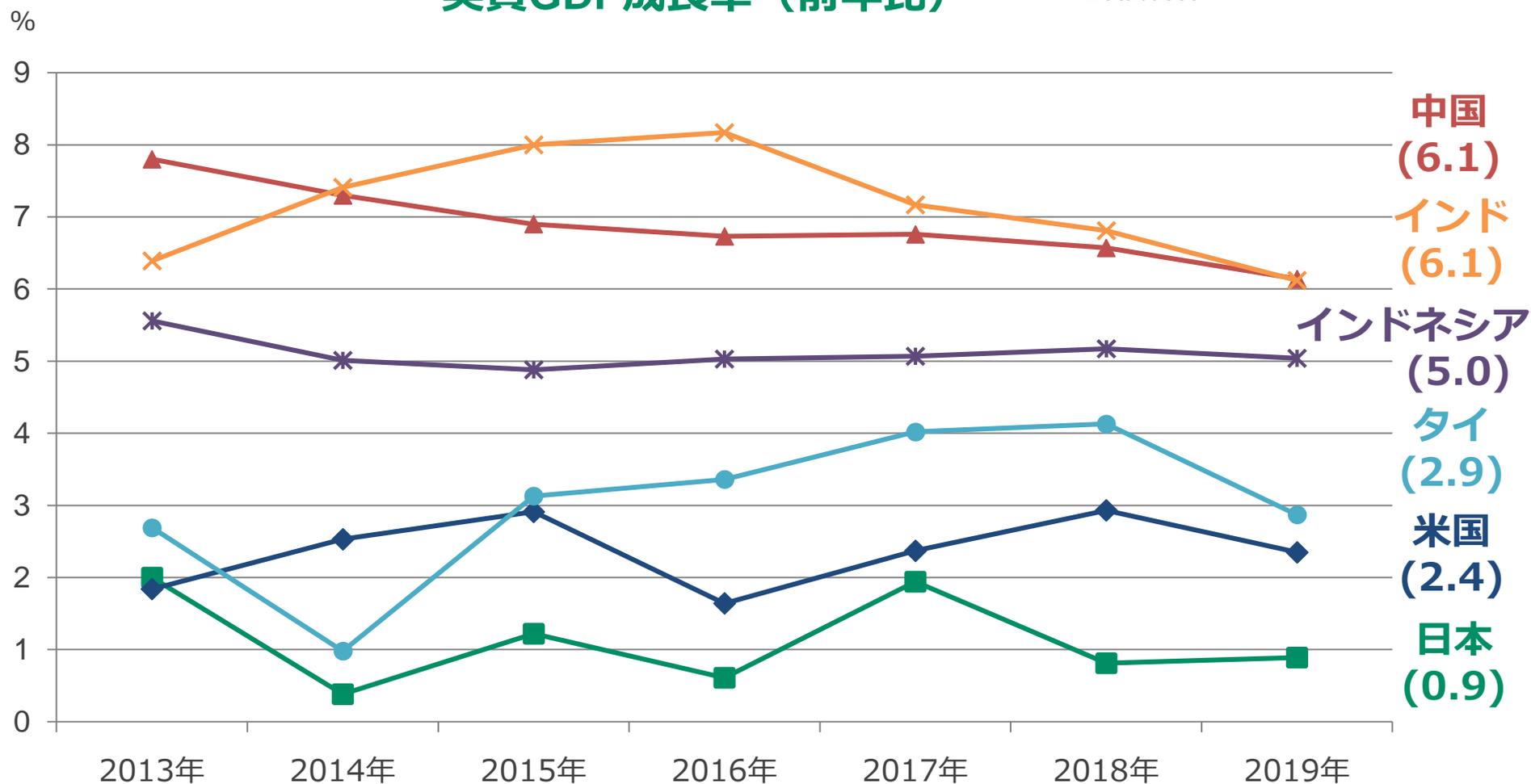
2020/5/26

第62期

1. 事業報告ならびに連結計算書類のご報告

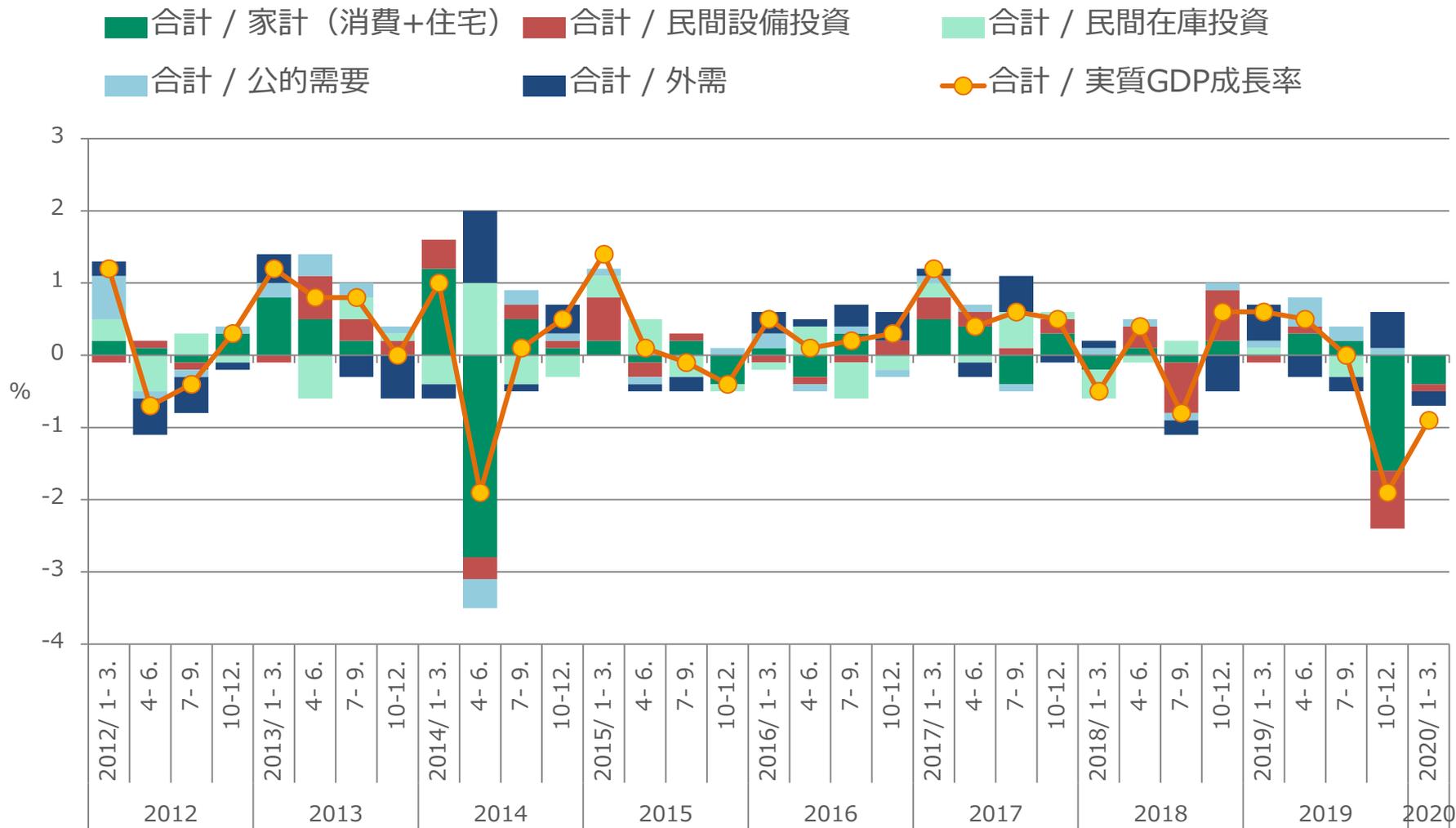
実質GDP成長率（前年比）

出展：IMF World Economic Outlook Databases



四半期別 実質GDP寄与度 推移

出展：内閣府



国内 月別 自動車生産台数 (年間生産台数は前年比2.3%減)

■ 2018.3-2019.2
■ 2019.3-2020.2

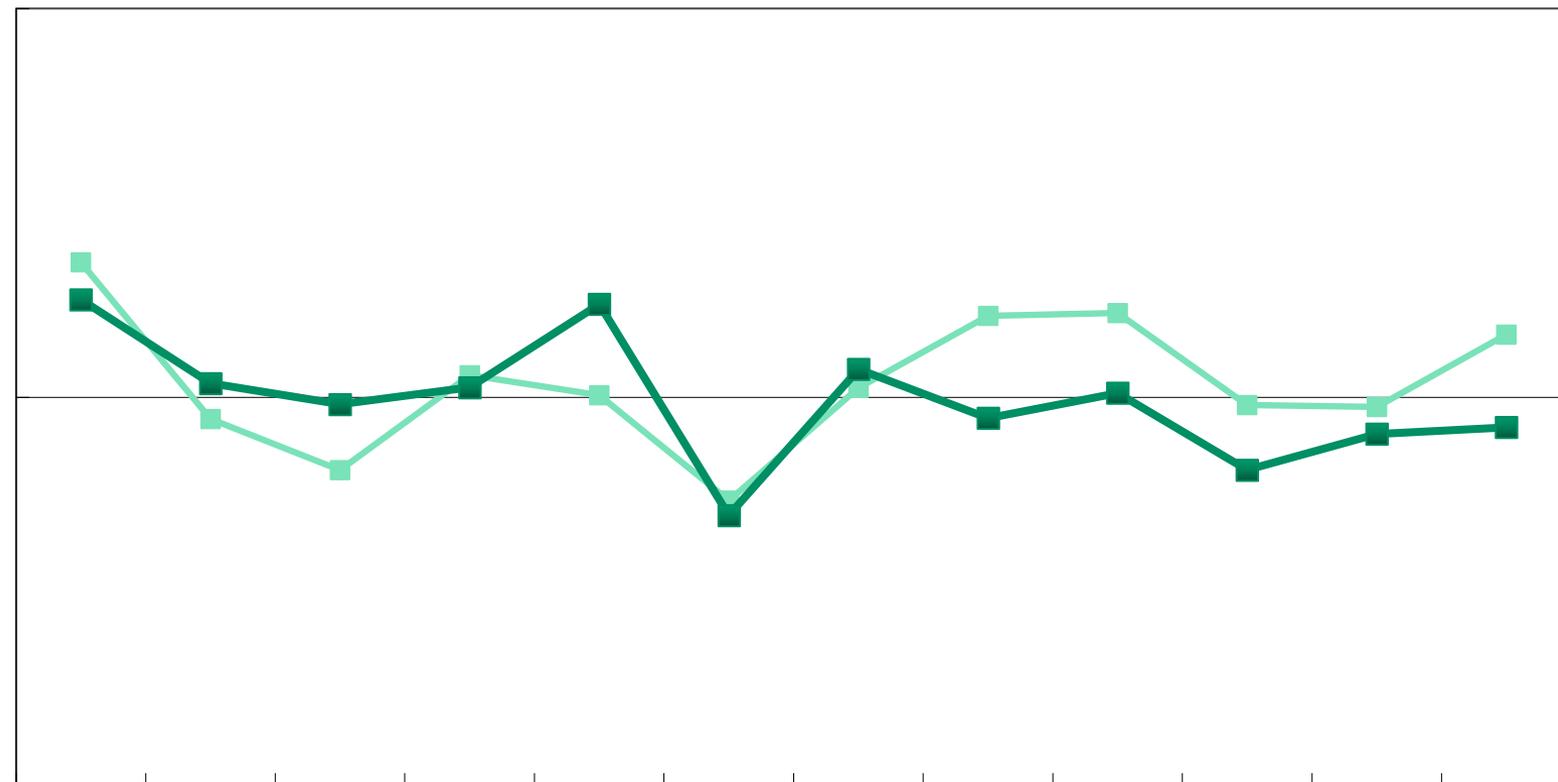
出典：自動車工業会

単位：千台

1,200

800

400



3月

5月

7月

9月

11月

1月

海外自動車生産台数の推移

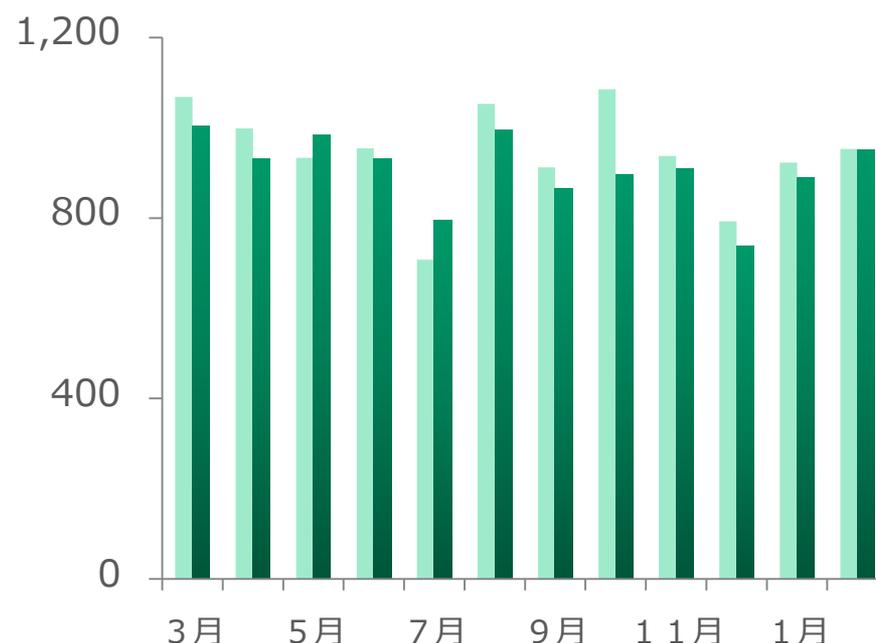
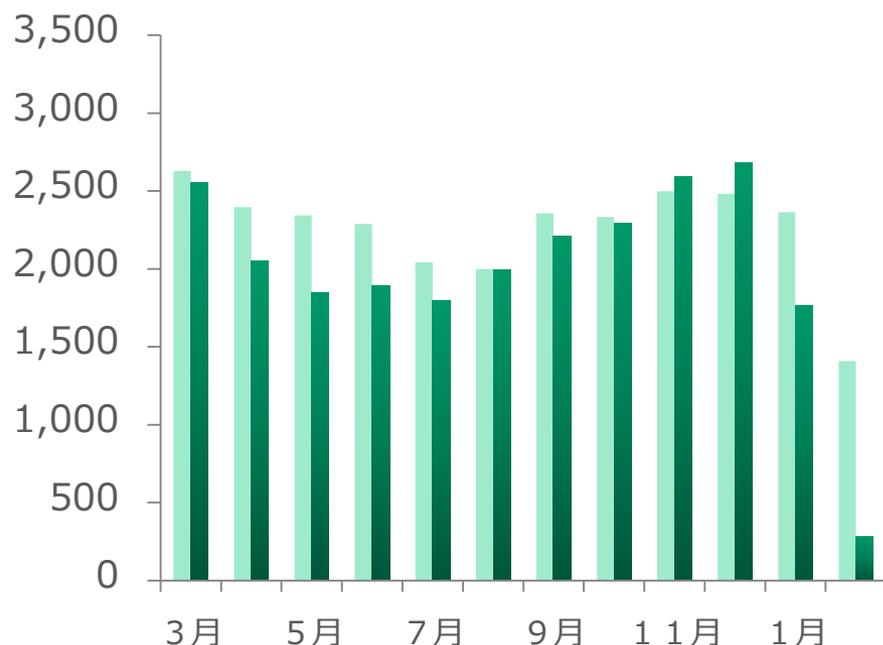
※カッコ内は年間生産台数前年同月比

■ 2018.3-2019.2
■ 2019.3-2020.2

単位：千台

中国（10.2%減）

アメリカ（3.5%減）



出典：マークライnz社

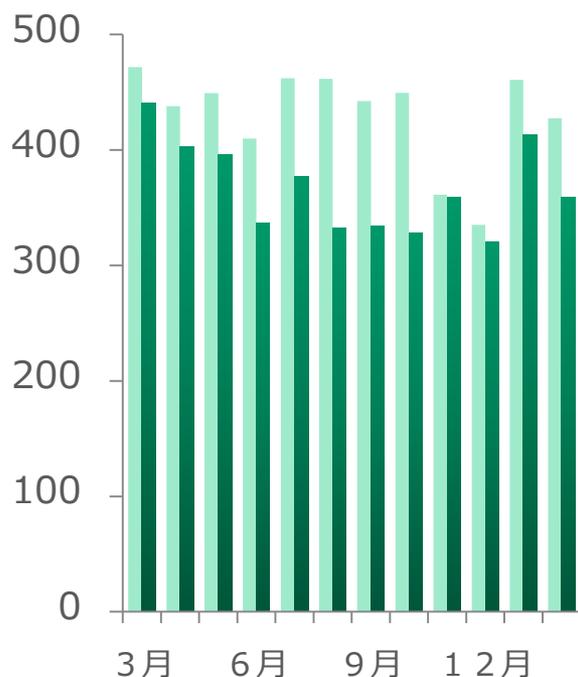
海外自動車生産台数の推移

※カッコ内は年間生産台数前年同月比

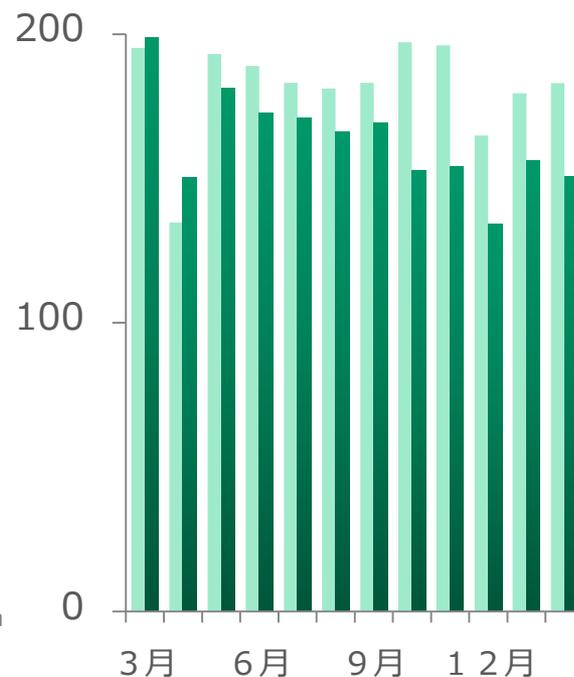
■ 2018.3-2019.2
■ 2019.3-2020.2

単位：千台

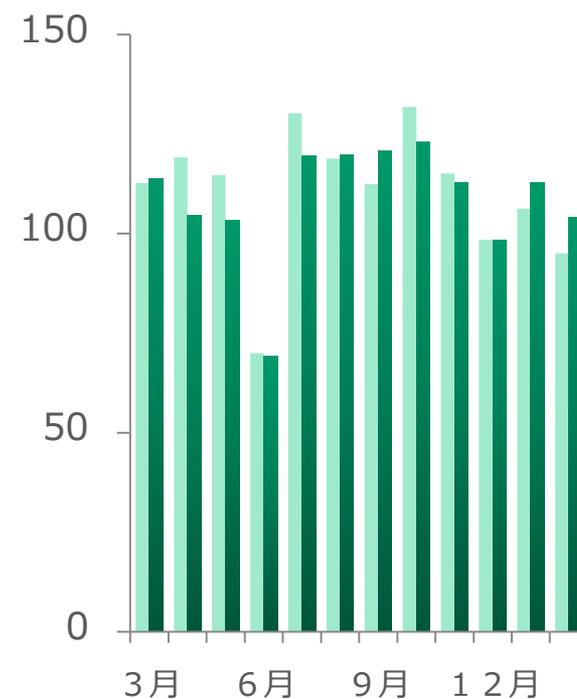
インド(14.9%減)



タイ(10.2%減)

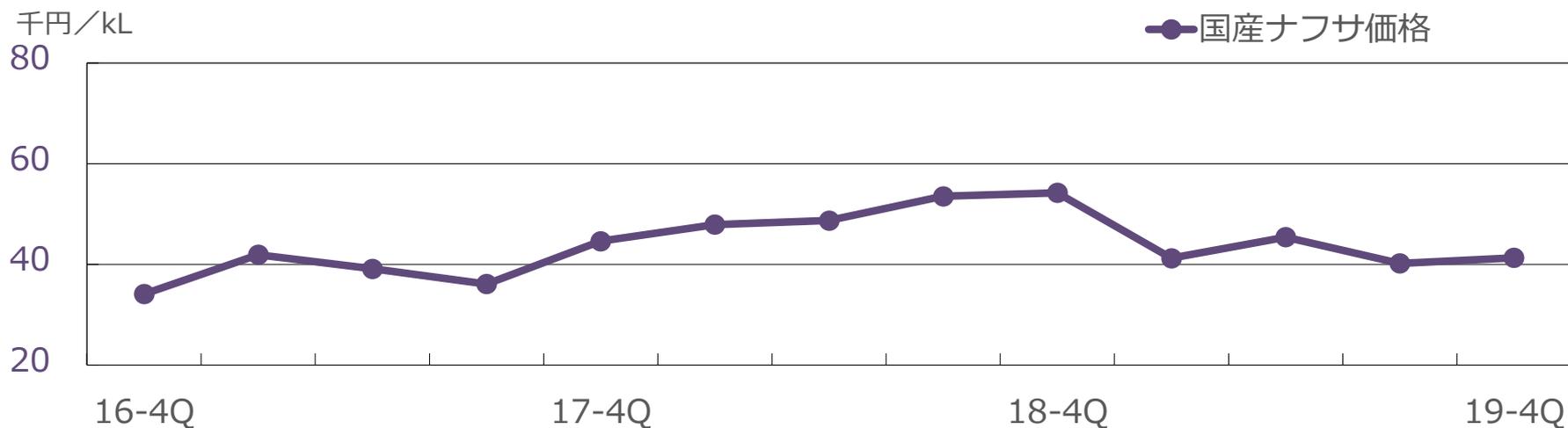
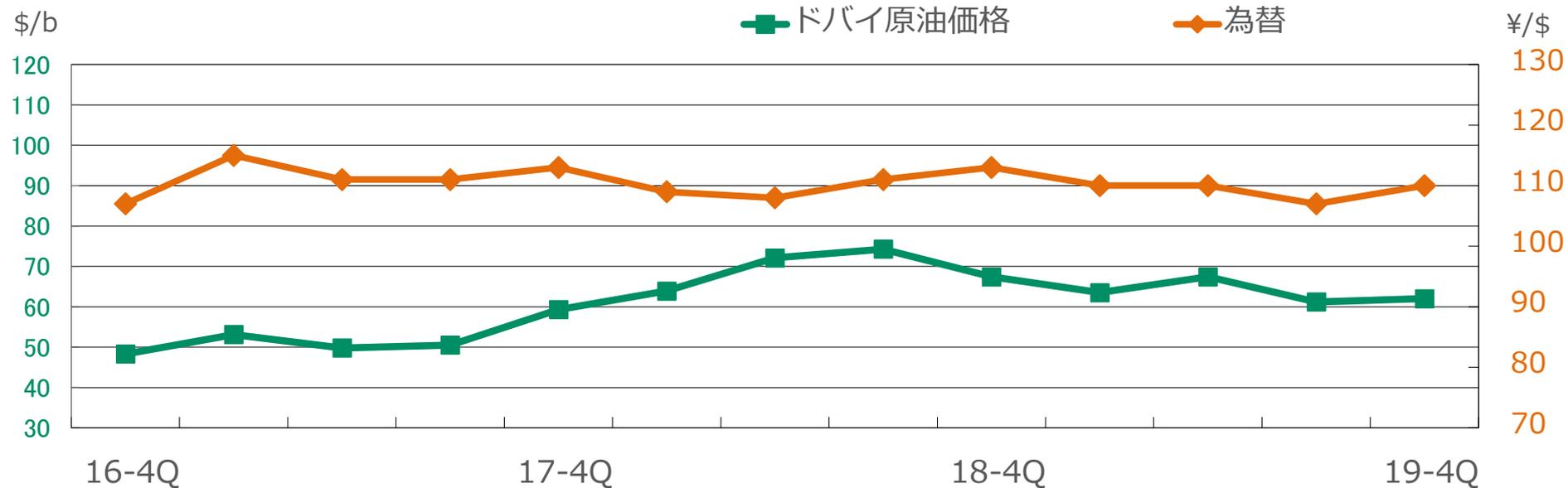


インドネシア(1.8%減)



出典：マークライnz社

当期の経営環境（6）



- 合成潤滑油・特殊潤滑油の売上減少。素材部門の原材料価格の上昇により減収減益。

単位：百万円

科目	19 / 2期	20 / 2期	前期比
売上高	28,806	27,064	△6.0%
売上総利益	9,319	8,734	△6.3%
販管費	7,369	7,456	+1.2%
営業利益	1,950	1,279	△34.4%
営業外損益	252	289	+14.8%
経常利益	2,202	1,568	△28.8%
特別損益	76	—	—
税引前利益	2,278	1,568	△31.2%
当期純利益 (※)	1,438	776	△46.0%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

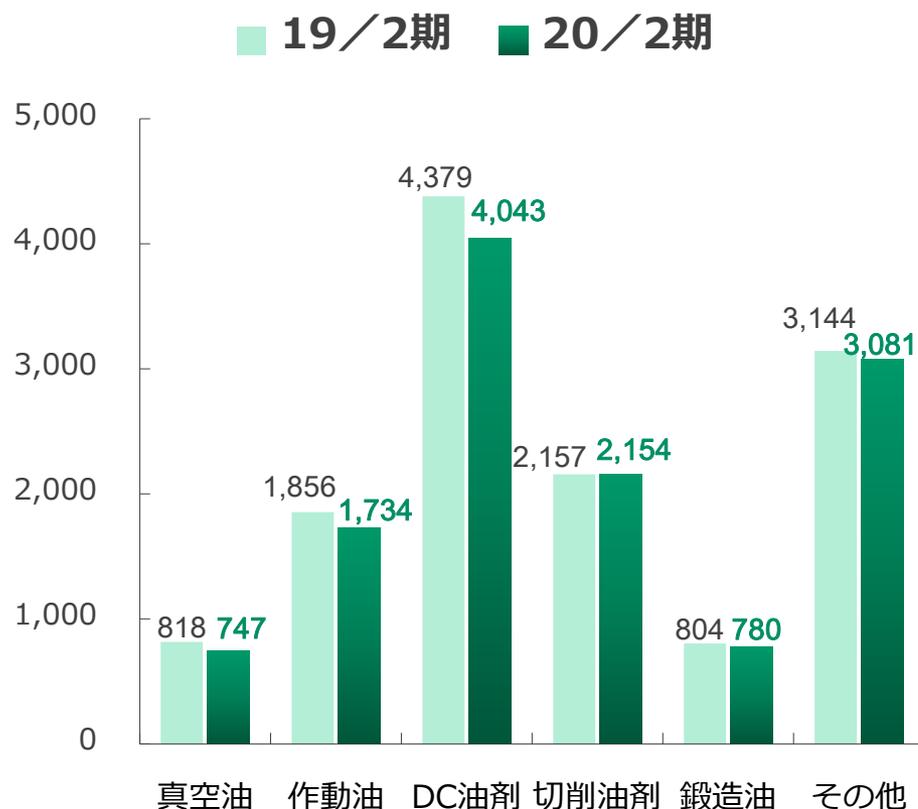
部門別売上高の内訳

MORESCO

単位：百万円

科目	19 / 2期	20 / 2期	前期比
特殊潤滑油部門	13,158	12,540	△4.7%
合成潤滑油部門	2,602	2,115	△18.7%
（うち、HD潤滑剤）	(1,271)	(917)	△27.9%
素材部門	3,874	3,720	△4.0%
ホットメルト接着剤部門	7,318	6,882	△6.0%
その他	1,800	1,754	△2.6%
化学品事業計	28,752	27,011	△6.1%
ビル事業	53	53	+0.0%
売上高合計	28,806	27,064	△6.0%

➤ 部門全体の売上は前年比4.7%減（12,540百万円）
数量は5.5%減



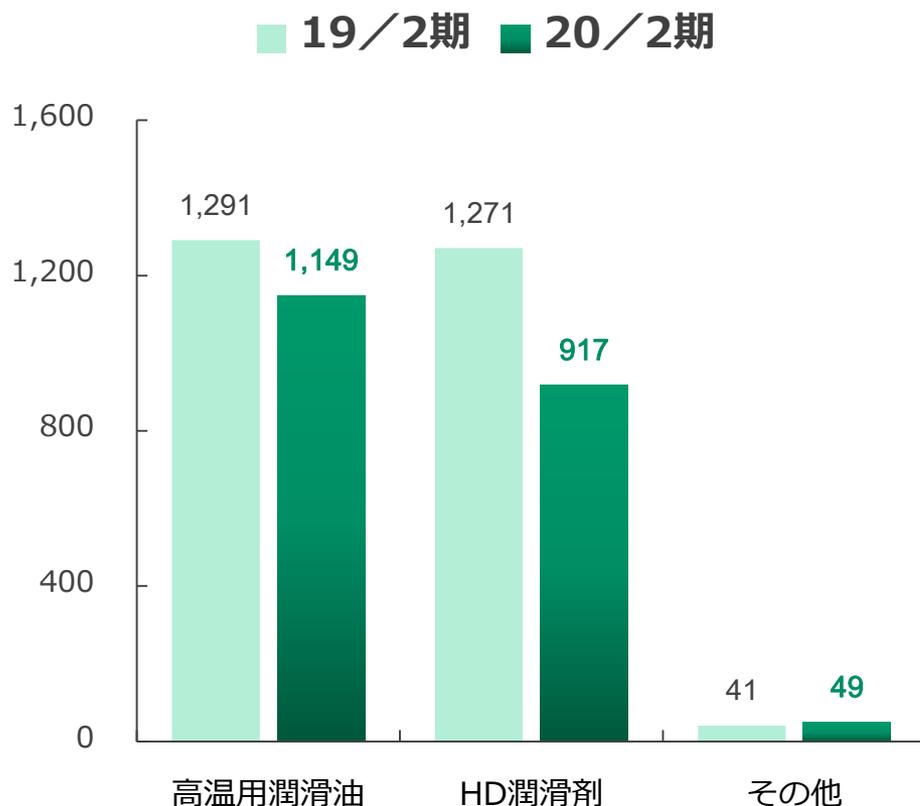
➤ダイカスト用油剤

中国の自動車生産台数の減少により減収。

➤切削油剤

国内外における既存顧客への出荷は減少したが、新規顧客の獲得により前年並み維持。

➤ 部門全体の売上は前年比18.7%減（2,115百万円）
数量は12.2%減



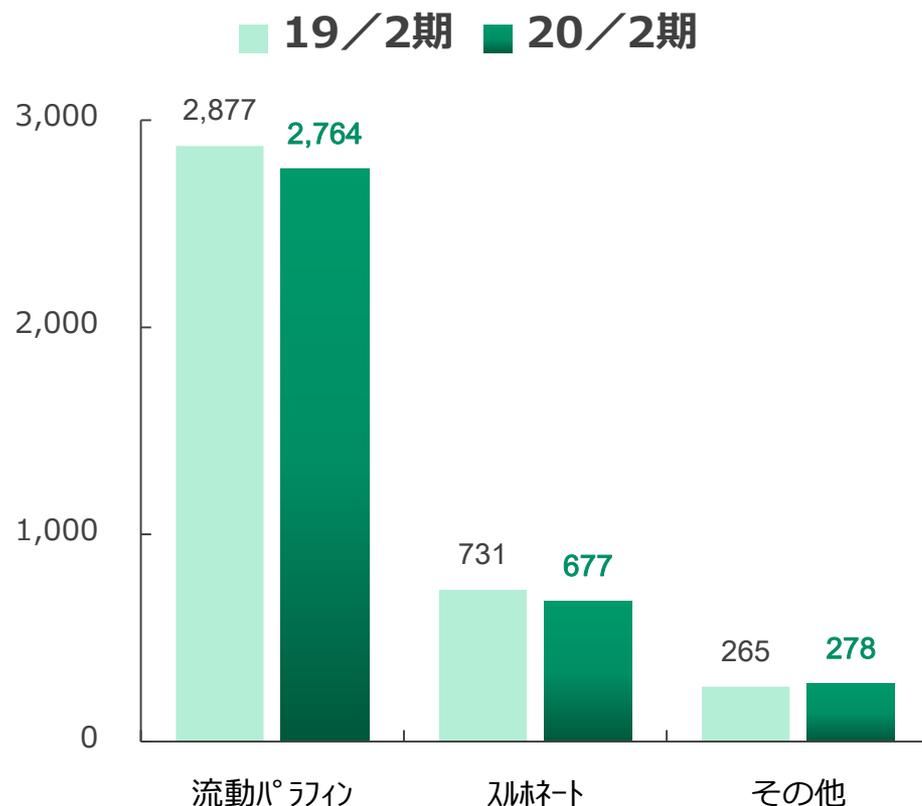
➤ 高温用潤滑油

自動車向けグリース基油用途
顧客の中国向け輸出減により減少。

➤ ハードディスク表面潤滑剤

ハードディスクドライブ市場の
縮小により減少。

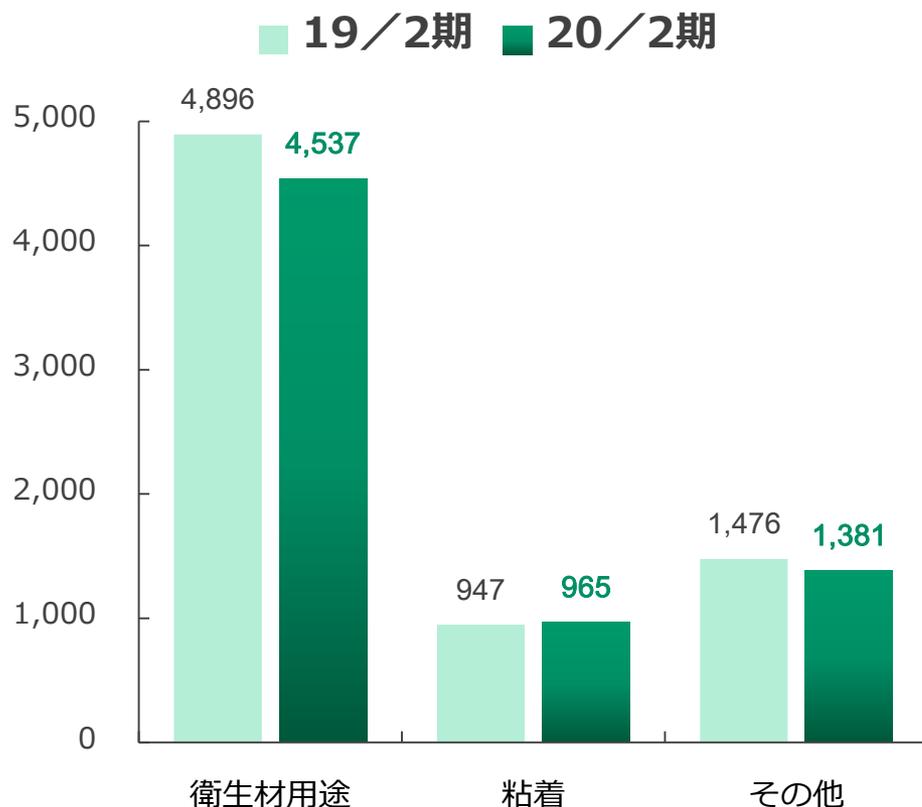
➤ 部門全体の売上は前年比4.0%減（3,720百万円）
数量は5.4%減



➤ 流動パラフィン

顧客での生産調整の影響等により
化粧品用途およびリチウムイオンバッテリー
用途等で売上が減少。

➤ 部門全体の売上は前年比6.0%減（6,882百万円）
数量は6.6%減



➤ 衛生材用途

国内外での生産調整等の影響により減少。

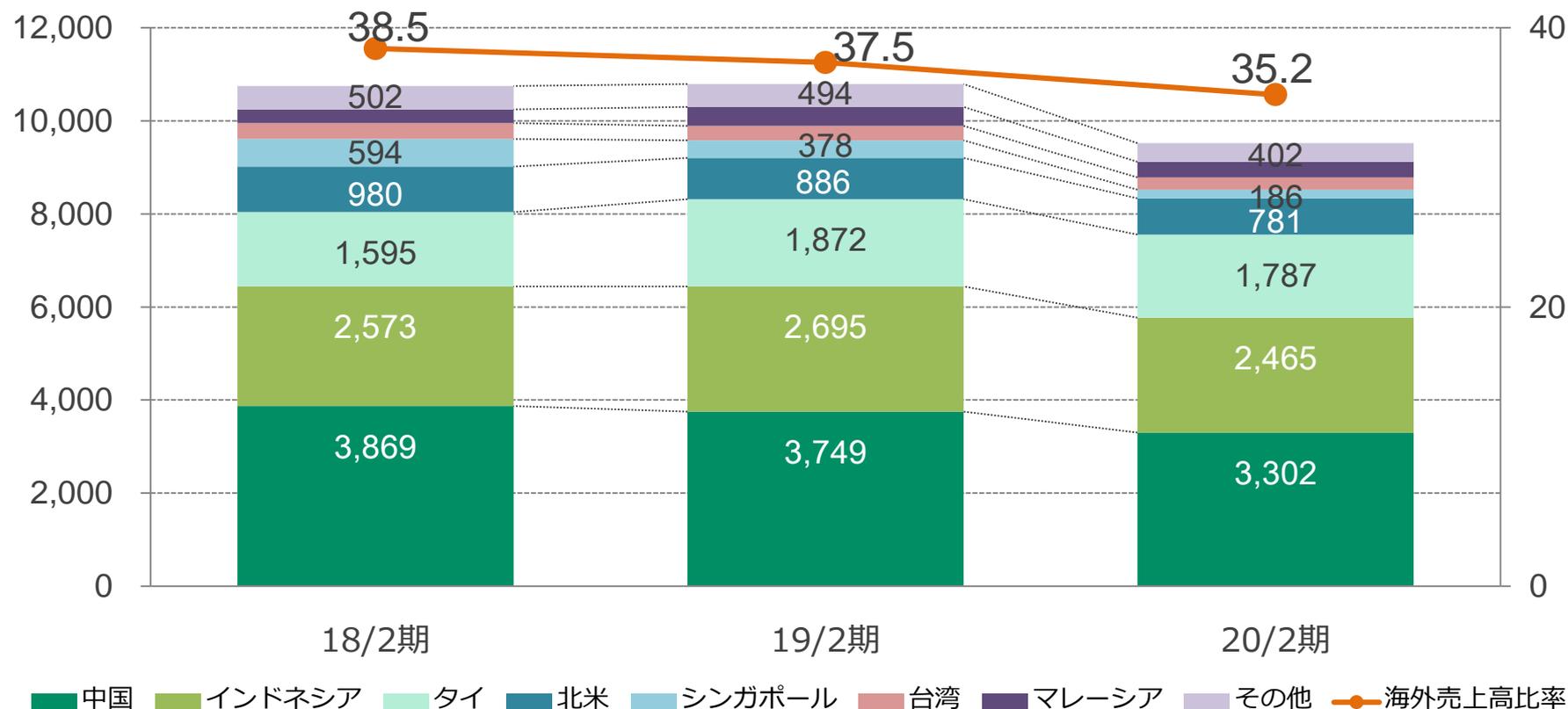
➤ 粘着用途

国内および中国においてラベル用途で売上が増加。

➤ 中国は、自動車生産台数減により、ダイカスト用油剤が減収。東南アジアにおいては、特殊潤滑油・ホットメルト接着剤が売上減少。

単位：百万円

単位：%



決算概要 連結損益計算書

単位：百万円

科目	19 / 2期	20 / 2期	前期比
売上高	28,806	27,064	△6.0%
売上総利益	9,319	8,734	△6.3%
販管費	7,369	7,456	+1.2%
営業利益	1,950	1,279	△34.4%
営業外損益	252	289	+14.8%
経常利益	2,202	1,568	△28.8%
特別損益	76	—	—
税引前利益	2,278	1,568	△31.2%
当期純利益 ^(※)	1,438	776	△46.0%

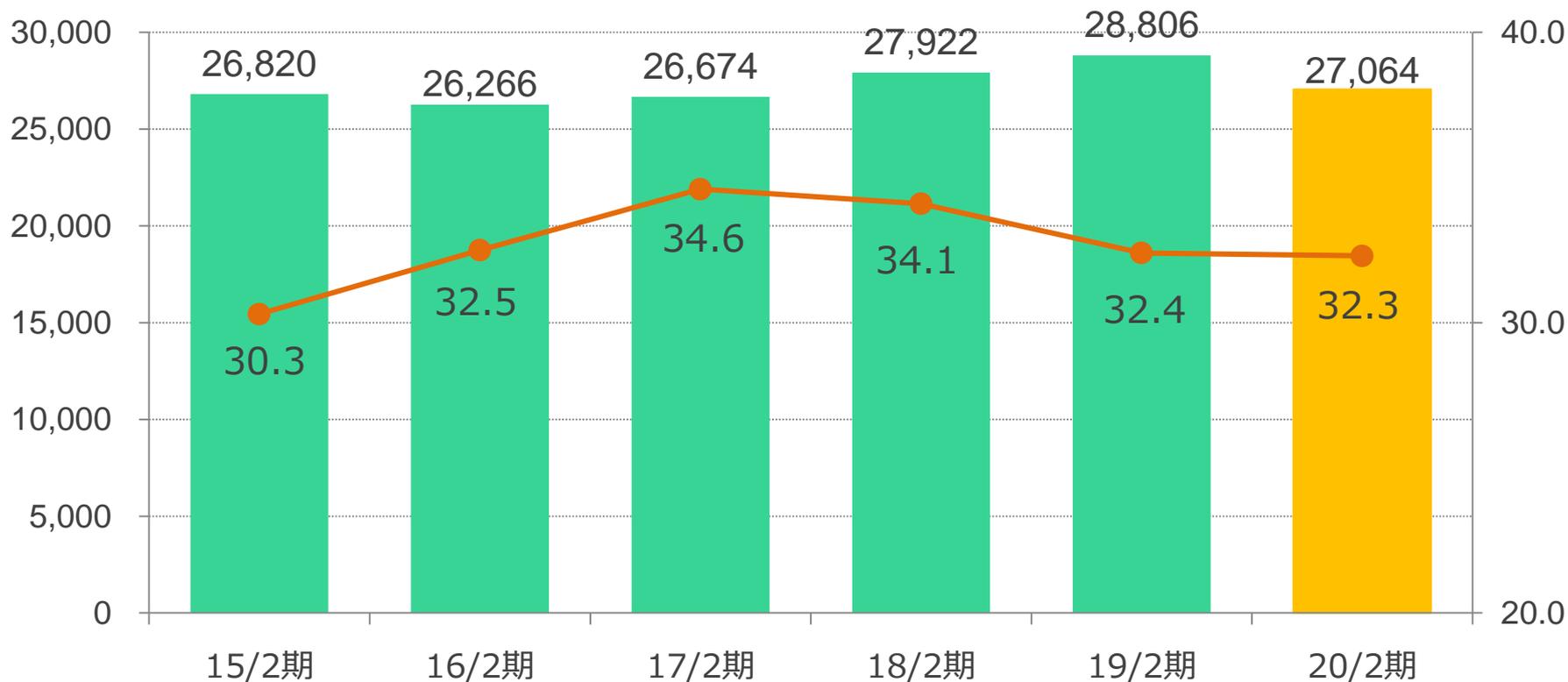
(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

➤ 合成潤滑油・特殊潤滑油の売上減少。素材部門の原材料価格の上昇により減収減益

単位：百万円

■ 売上高 ● 売上総利益率

単位：%



決算概要 連結損益計算書

単位：百万円

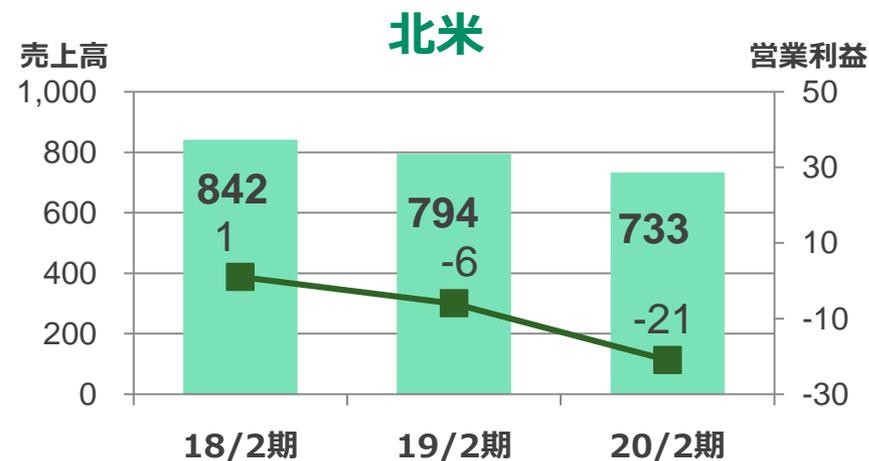
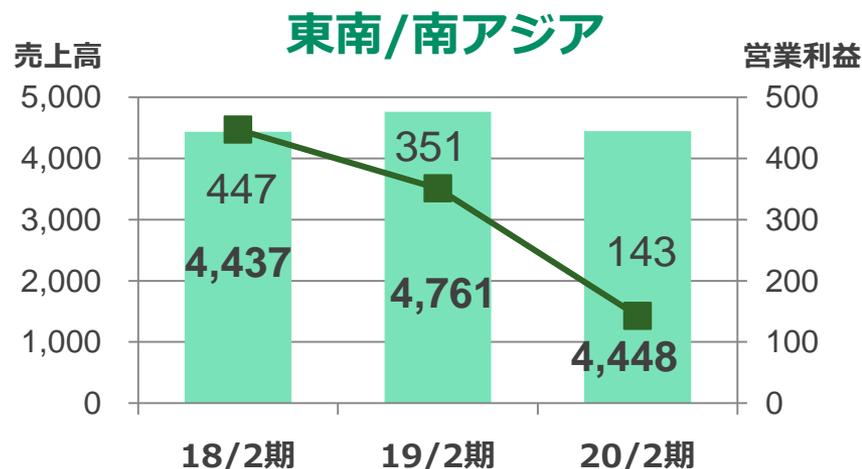
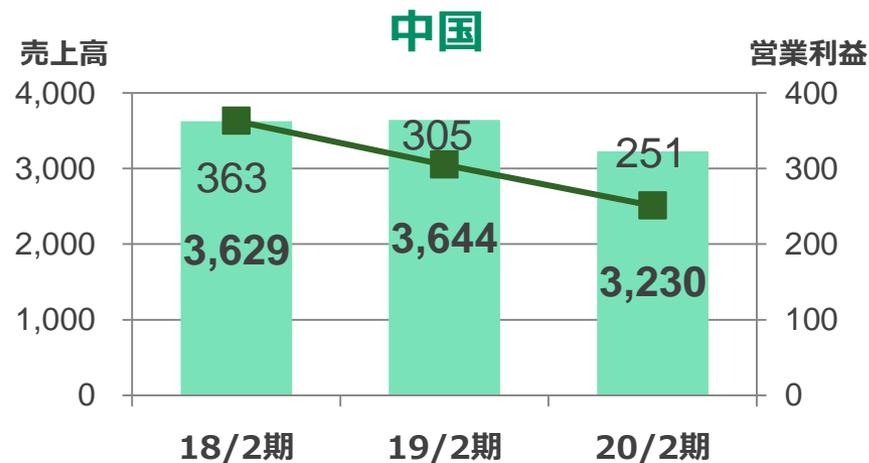
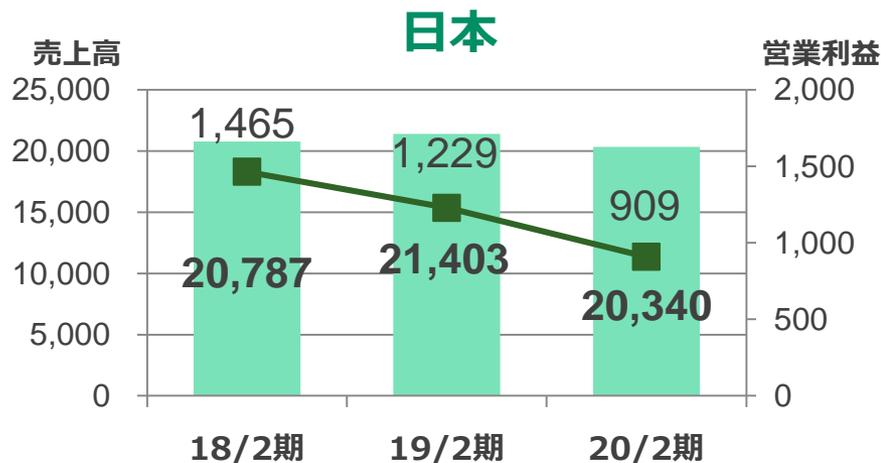
科目	19 / 2期	20 / 2期	前期比
売上高	28,806	27,064	△6.0%
売上総利益	9,319	8,734	△6.3%
販管費	7,369	7,456	+1.2%
営業利益	1,950	1,279	△34.4%
営業利益率	6.8%	4.7%	△2.1%
営業外損益	252	289	+14.8%
経常利益	2,202	1,568	△28.8%
特別損益	76	—	—
税引前利益	2,278	1,568	△31.2%
当期純利益 ^(※)	1,438	776	△46.0%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

地域別損益（連結）

■ 売上高 ■ 営業利益

単位：百万円



決算概要 連結損益計算書

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

単位：百万円

科目	19 / 2期	20 / 2期	前期比
売上高	28,806	27,064	△6.0%
売上総利益	9,319	8,734	△6.3%
売上総利益率	32.4%	32.3%	△0.2%
販管費	7,369	7,456	+1.2%
営業利益	1,950	1,279	△34.4%
営業外損益	252	289	+14.8%
経常利益	2,202	1,568	△28.8%
経常利益率	7.6%	5.8%	△24.2%
特別損益	76	—	—
税引前利益	2,278	1,568	△31.2%
当期純利益 (※)	1,438	776	△46.0%
当期純利益率	5.0%	2.9%	△42.5%

貸借対照表（連結）

科目	20/2期末	増減	科目	20/2期末	増減
現預金	3,576	199	仕入債務	4,072	△455
売上債権	6,720	△143	有利子負債	3,585	637
棚卸資産	4,779	114	その他流動負債	1,650	△752
その他	360	63	その他固定負債	612	10
流動資産計	15,436	234	負債合計	9,919	△561
有形固定資産	9,034	△197	資本金・資本剰余金	4,098	0
無形固定資産	1,046	△229	利益剰余金	11,998	297
投資その他	2,613	65	自己株式	△157	16
固定資産計	12,693	△361	包括利益累計額	△7	△85
			非支配株主持分	2,278	207
			純資産合計	18,209	434
資産合計	28,129	△127	負債・資本合計	28,129	△127

注) 増減：19/2期末との比較

単位：百万円

連結株主資本等変動計算書 (1)

MORESCO

単位：百万円

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2019年3月1日残高（会計方針の変更を反映）	2,118	1,979	11,701	△172	15,626
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		1			1
剰余金の配当			△480		△480
親会社株主に帰属する当期純利益			776		776
自己株式の取得		△1		16	14
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計		0	297	16	312
2020年2月29日残高	2,118	1,979	11,998	△157	15,939

連結株主資本等変動計算書 (2)

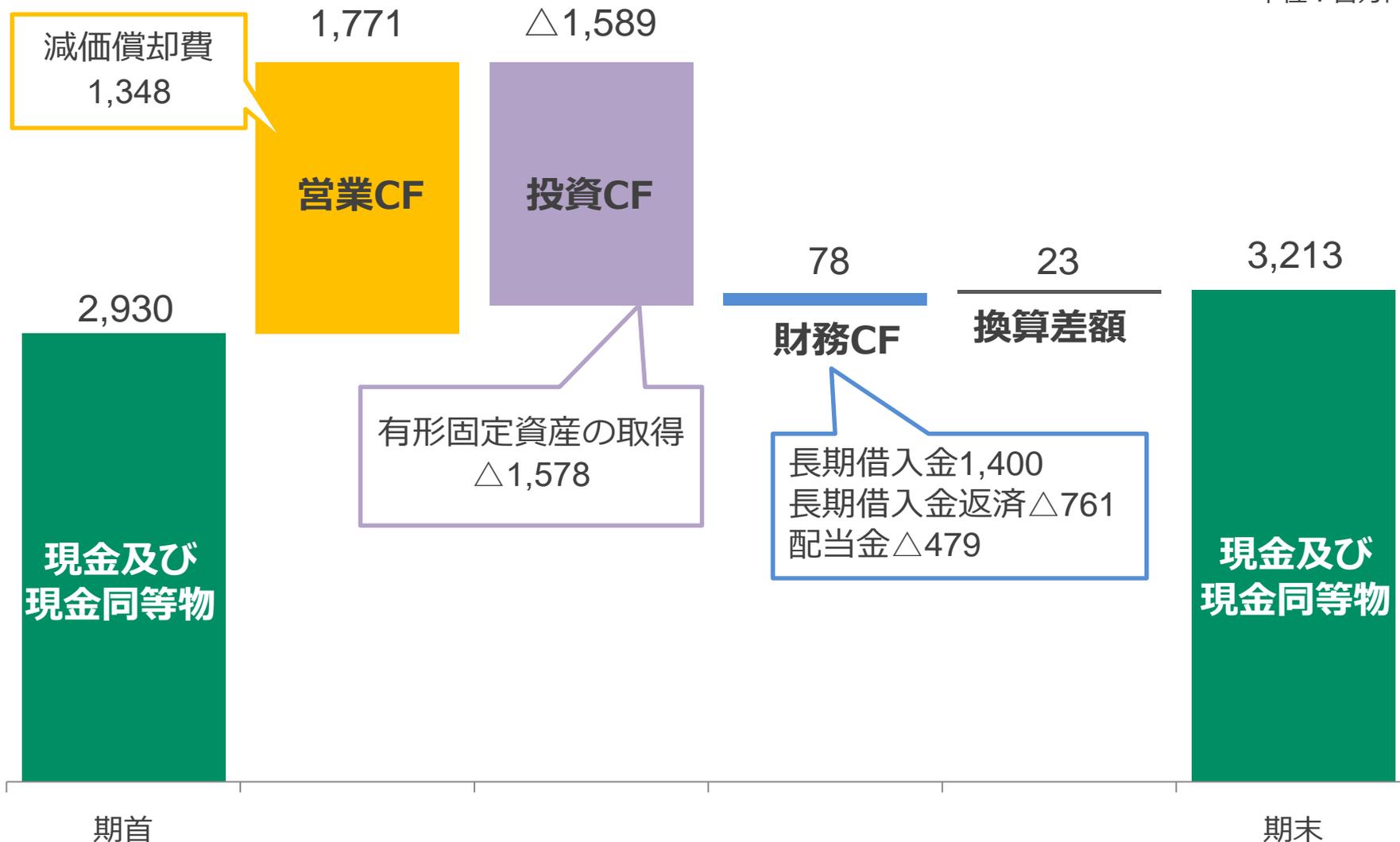
MORESCO

単位：百万円

	その他包括利益累計額				非支配株主 持分	純資産 合計
	その他有価 証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他 の包括利益 累計額合計		
2019年3月1日残高 (会計方針の変更を反映)	32	33	13	78	2,072	17,775
非支配株主との取引に係る親会社の持 分変動						1
剰余金の配当						△480
親会社株主に帰属する当期純利益						776
自己株式の取得						14
株主資本以外の項目の連結会計年度中 の変動額 (純額)	△17	△43	△25	△85	207	122
連結会計年度中の変動額合計	△17	△43	△25	△85	207	434
2020年2月29日残高	15	△10	△13	△7	2,278	18,209

キャッシュフロー（連結）

単位：百万円



	19/2期	20/2期
1株あたり		
当期純利益	148.85円	80.91円
純資産	1,637.29円	1,659.74円
自己資本利益率（ROE）	9.3%	4.9%
総資本当期利益率（ROA）	5.2%	2.8%
売上高経常利益率	7.6%	5.8%
（参考）期末株主数	15,847名	20,389名

	19/2期	20/2期
当期純利益（連結）	1,438百万円	776百万円
配当額	484百万円	480百万円
1株当たり配当金	50円	※50円
配当性向(注)	33.6%	61.8%

※ 当総会にて確定

(注) 配当性向 (%) = 1株当たり配当金 / 1株当たり当期純利益

第6 2期

2. 計算書類のご報告

- 合成潤滑油・特殊潤滑油の売上減少。素材部門の原材料価格の上昇により減収減益。

単位：百万円

科目	19 / 2期	20 / 2期	前年同期比
売上高	17,813	16,874	△5.3%
売上総利益	5,938	5,517	△7.1%
販管費	5,025	4,888	△2.7%
営業利益	913	629	△31.1%
営業外損益	355	332	△6.5%
経常利益	1,268	961	△24.2%
特別損益	76	—	—
税引前利益	1,344	961	△28.5%
当期純利益 (※)	1,048	719	△31.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

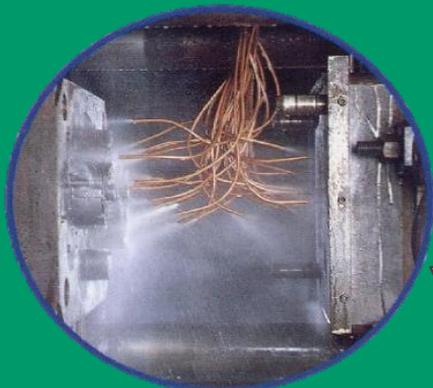
貸借対照表（単体）

単位：百万円

科目	20/2期末	増減	科目	20/2期末	増減
現預金	635	236	仕入債務	2,600	△236
売上債権	4,409	25	有利子負債	3,433	710
棚卸資産	2,864	86	その他流動負債	1,665	△619
その他	893	△221	その他固定負債	381	11
流動資産計	8,801	125	負債合計	8,088	△134
有形固定資産	5,433	△320	資本金・資本剰余金	4,095	△1
無形固定資産	713	△219	利益剰余金	7,627	239
投資その他	4,719	529	自己株式	△157	16
固定資産計	10,865	△10	評価・換算差額等	12	△5
			純資産合計	11,578	249
資産合計	19,666	115	負債・資本合計	19,666	115

注) 増減：19/2期末との比較

新製品・新事業



従来スプレー方式

- ・ ミスト飛散
- ・ 廃液大量発生
- ・ 騒音発生



少量塗布スプレー方式

- ・ 効率的な付着
- ・ 液ダレ発生なし
- ・ ミスト飛散なし

MQシリーズ

<メリット>

- ・ 工場内環境改善
- ・ 生産性向上
- ・ 品質改善 など

<採用実績>

- ・ 大手自動車メーカー
- ・ 大手ダイカストメーカー

<採用部品>

- ・ エンジブロック
- ・ ミッションケース
- ・ バルブボディ など多数

今後のターゲット

少量塗布が活用できる鋳造部品への展開。

- ・ EV自動車部品 (薄肉)
- ・ 構造部品 (軽量化)
- ・ 新合金部品 (保温性)

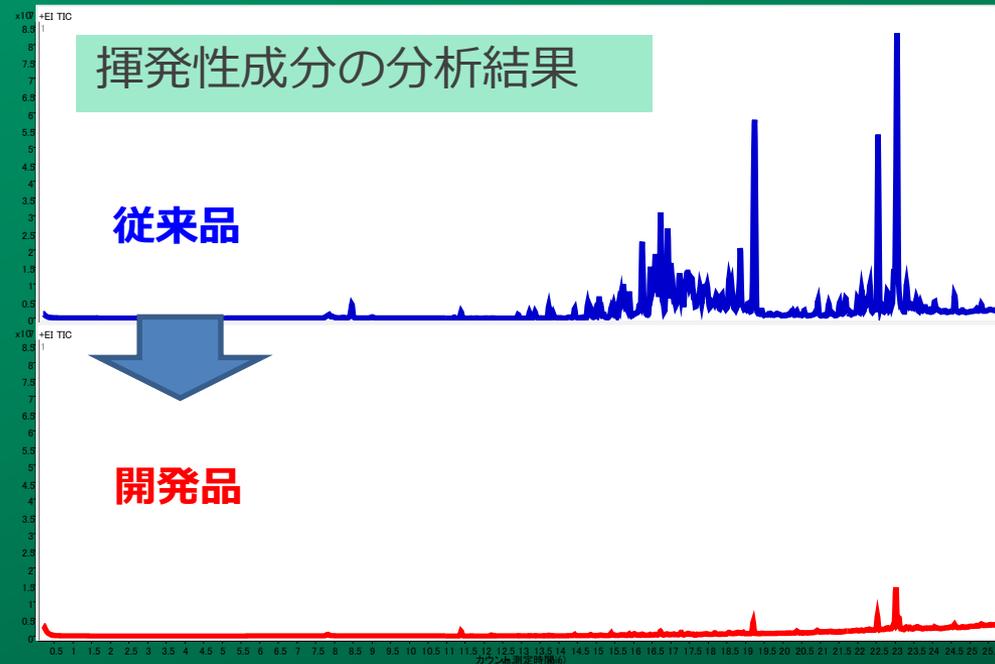


- ホットメルト接着剤から発生する原料由来VOC・臭気の削減に成功！

低VOC処理が行える設備を「天津莫莱斯柯科技有限公司」へ導入実機生産体制構築



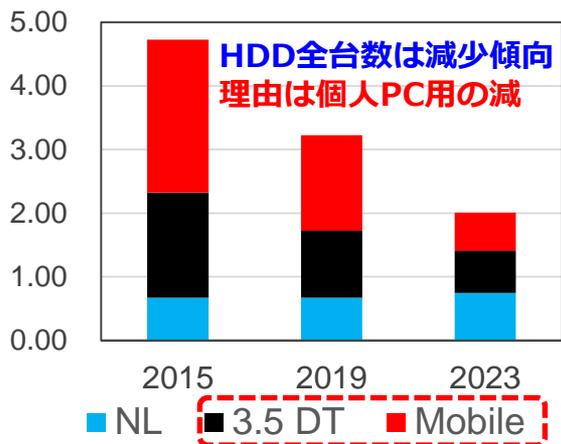
天津莫莱斯柯科技有限公司



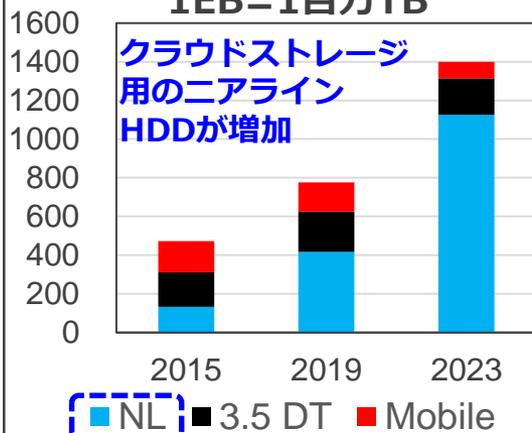
(注) VOCは、光化学スモッグやシックハウス症候群の原因であり、世界中で規制されています。

次世代磁気ディスク用表面潤滑剤

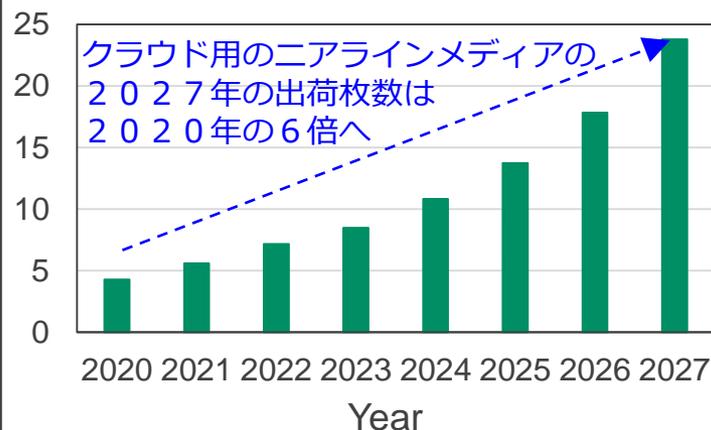
世界のHDD出荷台数
[億台]



世界の全記憶容量
[Exa Byte]
1EB=1百万TB

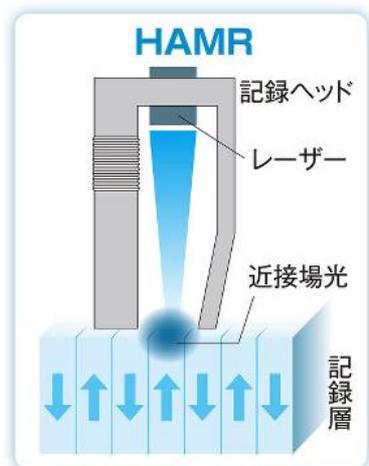


世界のNLメディア出荷枚数
[億枚]



今後は世界の爆発的なストレージ需要と、5Gによる超高速通信により、クラウドストレージ用の大容量ニアラインHDDが主流へ台頭。個人のローカルストレージは年々減少傾向。

HDDはSSDやテープとは棲み分け。MORESCOでは次世代ドライブ用のHDルブを開発し出荷予定。出荷量は2020年以降には増加に転ずる予想。



次世代HDDはレーザー加熱による高温記録 ← 高温用HDルブ開発

ニアラインドライブ

旧4TB HDDは4枚メディア

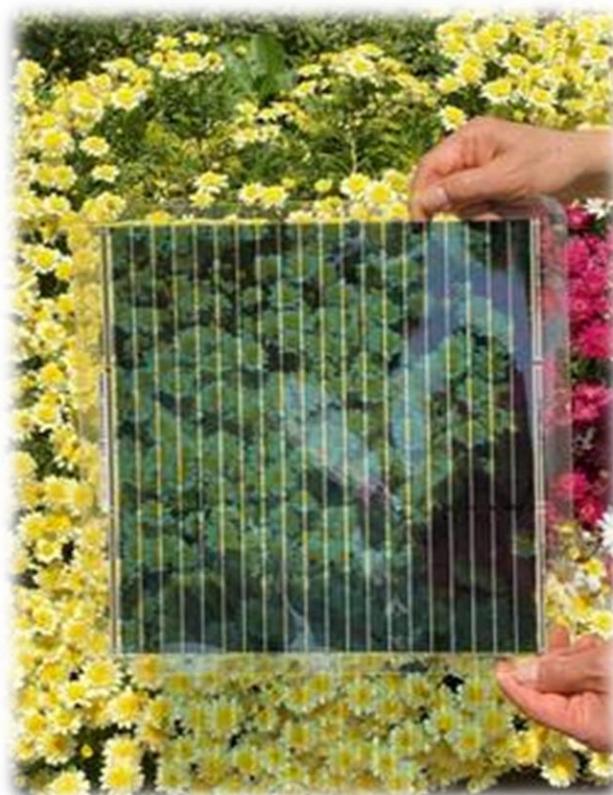
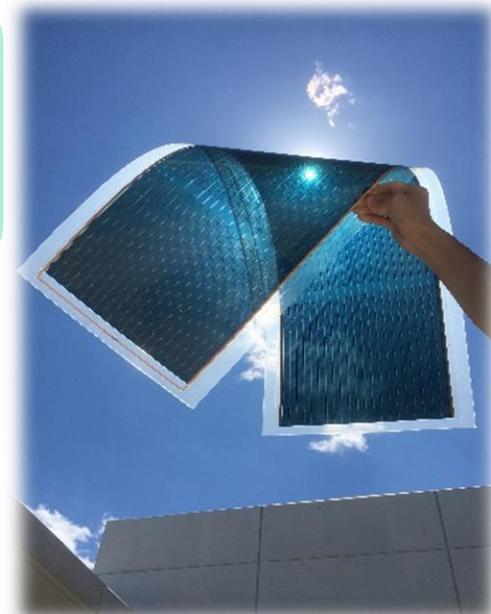


最新16TB HDDは8枚メディア (容量4倍、枚数2倍)

有機薄膜太陽電池 (OPV)

MORESCO

MORESCO-OPV Flexiは、CO₂排気量を抑えたプロセスで生産した、薄くて軽く、簡易設置可能な有機薄膜太陽電池。



フレキシブル
軽量
非シリコン
両面発電
多色
自由な形状

① 創薬研究

構造最適化 “目前”

安全性スクリーニングへ

ヒット化合物

リード化合物

特許
出願
間近

前臨床化合物

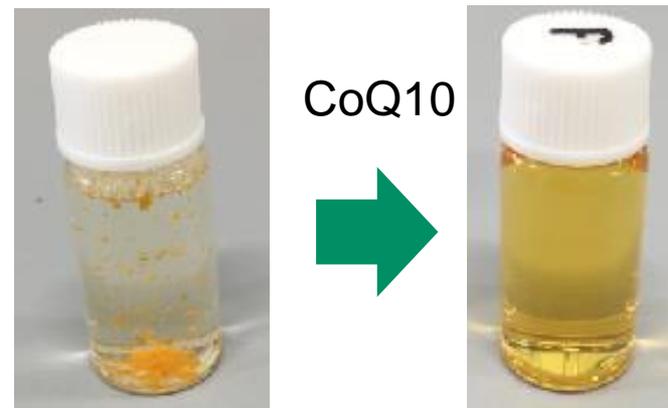
先進アカデミアとの共創



② ナノエマルジョン技術応用

基盤技術の特許成立 2 件

化粧品原料として展開開始



非水溶性有効成分を可溶化
ナノメートルサイズで分散

↓
吸収性向上

アンチエイジング
美白成分など

➤ MORESCO HM&LUB INDIA PRIVATE LIMITED

- 2019年7月より本格稼働を開始。経済成長が著しく、市場が急激に拡大しているインドで、特殊潤滑油およびホットメルト接着剤の現地生産、販売を推進。2020年1月に神戸市の久元市長がインド工場を視察。



➤ 神戸市環境奨励賞を受賞 (2018年)

環境に配慮した製品の普及、および毎月の本社・研究センター周辺の清掃活動が評価



有機薄膜太陽電池
(OPV)



ホットメルト接着剤の
エクセルコート化



本社・研究センター
周辺の清掃活動

➤ 当社拠点のある3市に福祉車両を贈呈 (2013年度～)



2020年2月神戸市 (兵庫)



2020年2月赤穂市 (兵庫)



2020年3月市原市 (千葉)

➤ MORESCO流「働き方改革」

業務革新による労働生産性の向上、多様な働き方の推進、定年再雇用制度の充実を図り、従業員が更に活躍できるMORESCOを目指します。

現在の取組内容

- ・ 有給休暇取得の奨励
- ・ 8月の会議ゼロ
「ハッピーオーガスト」
- ・ フレックスタイムの充実

取組む課題

- ・ ITを取り入れた環境整備
- ・ RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)



安心して働き、活躍できる職場作りが評価され
ひょうご仕事と生活センターから
「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」に認定されました。

◆海外展開

- 【中国】販売網の整備により現地企業への取り組みを強化・水溶性少量塗布型離型剤を拡販
- 【北米】現地企業との取引を拡大・原材料調達の多様化、コスト競争力の強化
- 【インド】ホットメルト接着剤、特殊潤滑油の販売を開始、事業基盤の早期確立

◆生産

- ・生産プロセスの抜本的改革（IoT活用）
- ・原材料の安定調達、コストダウン（グローバル調達、多様化、有利購買など）

◆新製品開発

- 【環境関連】水溶性少量塗布型離型剤のグローバル展開、低VOC型ホットメルト接着剤の用途拡大
- 【情報関連】クラウドサーバ用の高機能なハードディスク表面潤滑剤の開発
- 【エネルギーデバイス】有機デバイス用封止剤の性能アップ、中国での採用拡大
有機薄膜太陽電池(OPV)の発電効率向上、コストダウン
- 【メディカル材料】産官学連携による創薬化合物、バイオ研究支援材料、化粧品材料等の開発

◆働き方改革

→多様な働き方の検討、導入により労働生産性を向上

- 主要な営業所および工場 (10頁)
- 従業員の状況 (11頁)
- 主要な借入先の状況 (11頁)
- 株式の状況 (12頁)
- 会社役員 of 状況 (13～15頁)
- 会計監査人の状況 (16頁)
- 業務の適正を確保するための体制 (17～21頁)

上記につきましては、第62期定時株主総会招集ご通知をご参照ください。

株式会社 **MORESCO**

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

第62期定時株主総会

(2019年3月1日~2020年2月29日)

東証第一部5018 (石油・石炭製品)

2020/5/26

第1号議案【剰余金の処分の件】 P32

期末配当金・・・普通株式1株につき金25円
総額 239,963,550円
(年間配当金・・・1株につき50円)

第2号議案【定款一部変更の件】 P33～42

(1) 監査等委員会設置会社への移行に伴う新設、変更

監査等委員会設置会社への移行に伴う新設、変更

- ・ 構成員の過半数が社外取締役で構成される監査等委員会により、業務執行の適法性、妥当性の監査・監督を担う。
- ・ 迅速・果断な意思決定を行うため、取締役会の業務執行決定権限を取締役に委任。
- ・ 資本政策及び配当政策を機動的に遂行するため剰余金の配当を取締役の決議により定めることができる。

(2) 取締役の責任免除の新設および責任限定契約の変更

- ・ 取締役がその期待される役割を十分発揮できるようにするため。

第3号議案（P43～48）

【取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件】

候補者	赤田	民生
	両角	元寿
	竹内	隆
	瀬脇	信寛
	坂根	康夫
	リ・ジユ・ジユディ・リン	

第4号議案（P49～52） 【監査等委員である取締役4名選任の件】

候補者	作田	真一
	町垣	和夫
	中上	幹雄
	中塚	秀聡

第5号議案（P53）

【取締役（監査等委員である取締役を除く。）
の報酬額設定の件】

年額1億8000万円以内と定める（対象取締役6名）
（現行の取締役報酬額と同額）

第6号議案（P53） 【監査等委員である取締役の報酬額決定の件】

年額3,600万円以内と定める（対象取締役4名）
（現行の監査役報酬額と同額）

第7号議案（P54、55）

【取締役（監査等委員である取締役および社外取締役を除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件】

- ・ 金銭報酬の総額は年額5,000万円（対象取締役5名）
- ・ 発行または処分される普通株式の総数は年40,000株以内
- ・ 譲渡制限期間は2年から5年
（現行の譲渡制限付株式の付与のための報酬と同内容）

株式会社 **MORESCO**

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

第62期定時株主総会

(2019年3月1日~2020年2月29日)

東証第一部5018 (石油・石炭製品)

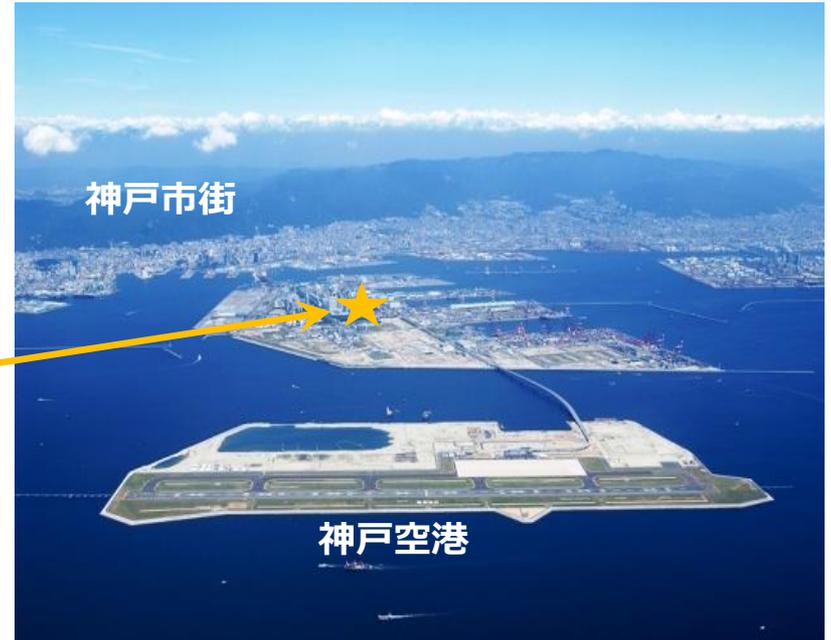
2020/5/26

赤田	民生
両角	元寿
竹内	隆
瀬脇	信寛
坂根	康夫

リ・ジユ・ジユディ・リン

作田	真一
町垣	和夫
中上	幹雄
中塚	秀聡

本社・研究センター



株式会社 **MORESCO**

2020/5/26

<http://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058 (広報室)